

「3・11」から7年 各地で集会・デモ

原発のない社会へ！ 再稼働反対！

大阪
原発への関心が薄れゆく中で：

東日本大震災から丸7年たった3月11日、反原発デモに初めて参加しました。

約1時間強、歩いている道中感じたことは、たった7年の間に原発への関心がこんなにも薄れていくものなんだということでした。時々、スマホをこちらへ向けている人もいましたが、たいていはち



上がったといった報道もありました。確かに一時的に不便さを感じるかもしれないですが、私たちも自然の一部、便利さばかりを追求するのではなく、今一度、自然を五感で

感じる生活をしていけば、かつて幸せな毎日を送れるのではないかと思います。
(淀川産地直送センター)

西川彩世

京都
原発再開？
ふざけんよ！

原発事故から7年、京都の反原発デモに参加しました。あの時から7年はずっと間、前々から危険といわれていた原子力発電の危険性が明らかになりました。そして7年経った今日でも事故前の



【リレーコラム】 政治と暮らし

数年前、C社製プリンターを買いに電気量販店に行ったときのこと。まるで品薄状態なので店員に聞いたところ、タイの洪水によって、出荷がしばらくは出来ない状態だとのことであった。結局、残りものに福？、4〜5千円程度の安い買い物をした。タイと言えば、半世紀まえのことが思い出される。70年代初頭から吹き荒れていた反日・日貨排斥運動である。当初は日・タイ貿易不均衡の反発から始まったようだ。これは東南アジア各地に飛び火したが、福田ドクトリンが出された頃によく沈静化した。日本企業は海外立地に重点が置かれ、日本企業は安価な労働力を求めて海外へ進出していった時期と重なる。

IT機器も安くなったもんだと喜んでばかりいられない

これらがグローバルバリスムの流れで今につながる。企業は海外進出することによって種子を支配されることになりかねません。種子ビジネスは、農業や化学肥料とのセット販売が見込め、莫大な利益をあげることができるとのことです。これまで国民の税金によって育んできた知的財産をこうした企業に簡単に渡してしまってもよいのでしょうか。私たちの健康や文化までも蝕みかねないこの種子法廃止に、NOの声をあげなければなりません。

2/26 「種子法」学習会

多国籍企業による種子の支配へ

1952年に制定された「主要農作物種子法(種子法)」。

今年4月、種子法が廃止されることになりましたが、廃止されることでどのようなことが私たちに起こるのか。先日行われた、元農林水産大臣である山田正彦さんの講演会では、その重大さについてお話ししていただきました。

配の話。かつて日本の野菜の種子は100%国内産でしたが、今では大半がF1(性質の異なる2種類の親品種を掛け合わせた雑種第一世代のこと)の種子に代わり、日本モンサントを含む国内メーカーの委託生産などによって海外で90%が生産されているという事です。これまで日本の米などの主要作物の種子は種子法によって守られてきましたが、廃止されると、多国籍企業や遺伝子組み換え企業に

よって種子を支配されることになりかねません。種子ビジネスは、農業や化学肥料とのセット販売が見込め、莫大な利益をあげることができるとのことです。これまで国民の税金によって育んできた知的財産をこうした企業に簡単に渡してしまってもよいのでしょうか。私たちの健康や文化までも蝕みかねないこの種子法廃止に、NOの声をあげなければなりません。

「原発のない社会へ 2018びわこ集会」



滋賀県では「原発のない社会へ 2018びわこ集会」が開催されました。広河隆一さんの講演会や、映画「太陽が落ちた日」の上映、琵琶湖の見える公園ではフリーマーケットや集会が続き、3時からデモ出発ではデコレーションプラカードを持ち寄っての賑やかなパレードでした。

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》

競争ではなく 共存の道を

能勢農場 (株)
大阪府豊能郡能勢町山辺173-2

☎ (072) 734-1797
FAX (072) 734-1860

人と人々を分断し、
監視社会を強化する

反対します!!

テロ等準備罪 (共謀罪)

北摂・高槻生活協同組合
高槻市大字原1304-1
☎ 072-688-4878 FAX 072-688-4871

安心して 暮らせる 世の中に!!

西京都共同購入会
075-331-6715